



# ぐんまPTA広報

Gunma Parent Teacher Association Public relations

第114号

平成30年10月1日

発行所

群馬県PTA連合会

前橋市文京町2-20-22

TEL 027-224-2816

http://www.gunma-pta.net/

E-mail info@gunma-pta.net

## 会長挨拶



群馬県PTA連合会 会長 岩村隆志

平成三十年度のぐんまPTA広報第一一四号発刊を期し、PTA会員の皆さんに感謝し、会長の挨拶をさせていただきます。会長歴四年目となる今年度に至っても、常日頃に県PTA連合会皆さんはもちろん、役員・理事そして事務局の皆さんに支えられながら懸命に務

馬県PTA連絡協議会」に始まる県PTA連は「群馬県小中学校PTA連合会」を経て現在の「群馬県PTA連合会」と改称されて、県内十九郡市（七郡十二市）の各PTA連合会・連絡協議会が構成されて皆さんのご協力とご理解のもと創立六十九年を迎えます。ちなみに、公益社団法人日本PTA全国協議会は今年、創立七十周年を迎えておりまして周年事業も多々企画されていますので会員皆さんにご案内する機会があることでしょうか。

める昨今であります。また今年度は、久しぶりに単位P会長として読者の皆さん側からも県PTA連の活動を覗かさせていただきます。年度でありますので、様々な貴重な発見や再確認の事と思いい期待をしております。昭和二十四年十二月に県内十二郡市で発足した「群

専門委員会等を組織し連合会の企画運営を協議し、年三回開催される理事會に諮りながら定期総会で承認いただいた活動方針のもと事業の推進をしております。今年度は、昨年開催いたしました関東ブロックPTA研究大会群馬大会の成果を生かし、子どもたちの「心の教育」、これを支える「家庭教育力・地域の教育力」のより一層の向上を図り、会員皆さんのご意見を耳を傾けながら推進していきたくと思っております。

県PTA連では、役員会・理事會（主に各郡市連合会・協議会長にて理事構成、各

## 定期総会 恙なく終了

群馬県PTA連合会 常任理事 星野祝子



平成三十年度群馬県PTA連合会定期総会が、群馬県生涯学習センター多目的ホールにて盛大に開催されました。今年度も引き続き活動スローガンとして「子どもたちのたくましく生きる力をはぐくむために、自ら学ぶPTA活動を推進しよう」とを掲げ、県内から数多くのPTA会員が集結しました。

私たちが実際に、周りの人と二人一組になって「親」と「子」の役になり、それぞれの気持ちを考えながら役を演じました。その後どうだったか、どのような気持ちだったかなどを話し合いました。やってみると、こんな風に言われると嫌だなとか、他の人も私と同じように子どもに怒るのかとか、そういう風に言えはいいのかなど、子育ての共感や気づきがありました。様々な場でのこのような機会があればそれぞれの年代のいろいろな子育てのコツを学べる良いチャンスだと思っていました。

猛暑に見舞われた今夏、平成三十年八月二十四・二十五日の両日、「第六十六回日本PTA全国研究大会・新潟大会」が盛大に開催されました。本大会は「第五十四回日本PTA関東ブロック研究大会」を兼ねての開催となりました。



重要無形民俗・文化財 綾子舞（柏崎）

大会直前に、台風十九号・台風二十号が相次いで日本列島を直撃しましたが、新潟県を避けて通過し、PTA会員のパワーが台風を吹き飛ばす勢いです。まず、一日目の二十四日は、県内十会場に分かれ、分科会が開催されました。各分科会場とも、「子どもたちが主役になる国に」と、研究課題・実践発表に取り組み、提言・意見を交わっていました。二日目の二十五日は長岡市を会場に六千名の参加を得て、盛大に全体会が開催されました。子どもたちの大切な「いのち」を守り抜くため、健やかに成長していくために、PTAが手を取り合い、見守る事を宣言し、大会宣言が可決されました。

次回開催は兵庫大会です。奇しくも、昨年の仙台大会（二〇一一年東日本大震災、今年度の新潟大会（二〇〇四年新潟県中越地震・二〇〇七年新潟県中越沖地震）、

『第六十六回 日本PTA全国研究大会 新潟大会に参加して』  
群馬県PTA連合会副会長・広報委員長 高山英記

## 平成30年度役員名簿

役職	氏名	所属単P
会長	岩村 隆志	前橋・上川淵小
副会長	高山 英記	伊勢崎・長野郷中
〃	清水 久美	高崎・長野郷中
〃	鹿島 元幸	北群馬・吉岡中
〃	高松 徹	太田・生品中
副会長(県P大会)	野村 篤	桐生・神明小
常任理事	天笠 広史	県小学校長会
〃	鈴木 雅浩	県中学校長会
〃	清水 幸子	高崎・榛名中
〃	星野 祝子	前橋・第五中
〃	小日向 和博	安中・原市小
〃	眞下 陽子	渋川・金島小
〃	野村 和彦	館林・第四中
〃	清水 あゆみ	高崎・長野小
常任理事(県P大会)	小熊 政則	沼田・沼田小
顧問	早川 毅	みどり市

## 第32回 PTA広報紙コンクール 優秀賞

### ■小学校の部

郡市	PTA名	広報紙名
前橋	前橋市立大根小学校PTA	おおとね
前橋	前橋市立荒子小学校PTA	あらこ
伊勢崎	伊勢崎市立広瀬小学校PTA	ひろせ
藤岡	藤岡市立小野小学校PTA	トライアングル
富岡	富岡市立富岡小学校PTA	かしわざ
太田	太田市立沢野中央小学校PTA	さわ風

### ■中学校の部

郡市	PTA名	広報紙名
前橋	前橋市立第五中学校PTA	五中PTA新聞
前橋	前橋市立南橋中学校PTA	たちばな
高崎	高崎市立第一中学校PTA	一中PTA新聞
安中	安中市立松井北中学校PTA	細小・北中PTA会報
安中	安中市立細野小学校PTA	PTA会報

※松井北中学校・細野小学校は小中合同の広報紙(中学校の部で審査)

## 群馬県小中学生 総合保障制度のご案内 (こども総合保険)

本制度の概要は県Pホームページをご覧ください。 <http://www.gunma-pta.net/>

### お問い合わせ先

◆ご契約の内容照会・変更のお手続きなどは…◆  
取扱代理店：株式会社 アイ・エス・オー  
〒370-0852 高崎市巾着町4-22-9 LSビル203  
☎ 027-386-2600  
【受付時間：月～金 AM10:00～PM6:00】

◆事故の受付・保険金のご請求などについては…◆  
事故受付窓口：東京海上日動火災保険株式会社  
(フリーダイヤル)0120-119-110  
【受付時間：365日 24時間】

## 第63回 群馬県PTA大会桐生大会

日時 平成30年12月1日(土)  
12:40～16:20 (受付12:00～)

会場 桐生市市民文化会館 シルクホール スローガン

未来へと子どもたちの笑顔  
～災害から命を守るたくましい力を～

講演会  
演題 「地域と連携した防災教育が子どもを変える地域を変える」  
講師 東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝 先生





### 北群馬郡 榛東北小学校

地域と共に  
榛東村は、榛名山の東麓に位置し、北東に赤城山を望むことができます。  
村内には、高塚古墳・常将神社・柳澤寺などの歴史ある史跡・文化財があります。  
春には、太々神楽が鳴りひびき、夏には提灯に灯がともり、緑日が開かれ、周りの山々が色



給食試食会



### みどり市 大間々中学校

地域・PTA・学校・生徒会の  
連携プレー  
大間々中学校は全校生徒約二五〇名の学校です。校区内三つの小学校から進学した子どもたちが元気に日々、日々の学校生活を過ごしています。本校の特色の一つとして、生徒会を中心に活動している『Dツクル活動』があります。この活動は、毎日のついでに新聞や雑誌・段ボールなどの受け入れを実施しているのが特徴です。また、毎月一〇・二〇・三〇の〇がつく日には、生徒会のJRC委員会がキャンペーンを行いながら活発に取り組んでいます。廃品回収で得られた収益についてはPTAにて金銭管理をしていますが、会計処理も特別会計として完全に独立しています。年に三回行われる定期廃品回収の収益も全額こちらに組み込まれ、日々の回収と合わせると毎年四十万円を超える収益を得ています。

この収益すべての使用用途が『部活動支援金』に限定されていており、毎年各部活動に必要な用具や備品の購入に活用されています。この生徒会を中心と



資源回収「さすが中学生！」

した活動に地域の方々や強力に呼応して下さっており、特に定期回収の時には持ち込める方は学校まで持ってきていただき、持ち込みが難しい方にはPTAがトラックを出して回収に伺っています。  
活用目的が『子どもたちの部活動の応援に限定』というとても分かりやすい事業目的のため、『子どもたちが頑張る夢に向かって取り組む為なら』と地域の方々も積極的に協力して下さいます。この地域の方の善意と生徒会の子どもの熱意のコーディネート役として動いているのがPTAとPTAになり、今後は『善意のリンクアップ』を大切に取組んでいきたいと思っています。  
(文/岩本 仁)

### 高崎市 第一中学校

生徒と先生が一体になる  
いちいち祭 合唱コンクール  
第一中学校は、明治三十一年に設置された群馬県立高崎中学校(現在の高崎高校)の移転後昭和十四年に高崎高等小学校として開校しました。戦争による混乱を乗り越えて、昭和二十七年に現在の校舎が完成し、今年で六十七年を迎えます。  
毎年十月に行われる「いちいち祭・合唱コンクール」は、クラスや合唱団、そして先生方が一致団結して、渾身の歌やダンスを発表する文化祭で、学校全体が一年で一番の盛り上がりを見せる行事です。  
合唱コンクールでは、最優秀賞を目指して、各クラスが練習の成果を発揮。恒例の先生方による合唱では生徒みんなが大きな歌声を送ります。午後五時からは、書評を競い合うピリオパトルやダンスや芸を披露する特技自慢など、どの出し物も生徒が主体的になって作り上げる文化祭として第一中学校の伝統行事となっています。  
(文/大澤博史)



先生方は嵐の「ふるさと」を熱唱

### 吾妻郡 草津中学校

生徒と共に  
草津中学校は草津温泉の中心地、湯畑から歩いて十分ほどの場所にあり、生徒は観光客とすれ違うと元気づく挨拶をしています。観光地ならではの教育の一環だと思えます。  
草津中学校のPTA活動の大きな特徴は、年二回行っている廃品回収です。  
生徒が各家庭、町内の商店、旅館、ホテルにお願いして新聞雑誌、段ボール、アルミ缶、ビール瓶をためおきしてもらっています。  
これらの廃品を夏、冬と年二回、半日をかけて生徒と父兄で回収して集めて一か所に集めて分別してリサイクル業者に買い取ってもらいます。

たくさん集めるために生徒たちで町内の共同浴場、スーパーにポスターを掲示したり、回覧板をまわしたり直接連絡をお願いしています。  
自然に町民とのコミュニケーションも取れています。  
リサイクル会社に買い取ってもらったことによる収益を部活動の活動費に充てています。それらの生徒が汗を流して集めた新聞や雑誌が部活動の野球のバットや吹奏楽の楽器に代わっているのです。ものを大切にす

### 沼田市 薄根中学校

子どもは地域の宝物  
「子どもは地域の宝物。ほめて叱って励まして。みんな育てる薄根っ子」と薄根幼稚園・小学校・中学校のPTA連絡協議会でスローガンを作成し連携して地域の子どもの達を見守って



親子花いっぱい活動

### 館林市 第五小学校

親子のふれあいをPTA活動で：  
館林市立第五小学校は、東北自動車道館林インターチェンジから五分圏内、館林市の最も東方に位置しています。地域には上毛かるたにある「花山公園つじの名所」で有名な躑躅ヶ丘公園があり、豊かな自然に恵まれた場所でもあります。創立は明治六年で、伝統のある地域に根ざした小学校です。現在は、全十四学級、三百六十三人が元気いっぱいに学んでいます。  
PTA活動では、平成二十九年より「親子ふれあい活動」を全学年で実施しました。五年

このほかにも、地域で行われるお祭りや運動会、公民館活動などに、積極的に参加するなど、地域と一体となった取組が多いところ。このほかにも、地域で行われるお祭りや運動会、公民館活動などに、積極的に参加するなど、地域と一体となった取組が多いところ。

### 富岡市 西中学校

親子で取り組む廃品回収  
西中学校は、富岡市の中心部から西に約四km、貫前神社の門前町として発達した上野一ノ宮の西部に位置する比高四十五mの宮崎台に位置しています。校区は東西に長く、通学距離が六km以上に及ぶ生徒もいます。校舎は戦国時代の宮崎城跡にあり風光明媚・眺望絶景にて美しい環境に恵まれています。全校生徒は二百六十二名で、「西中ブランド」(礼儀・時間・身だしなみ)を具体目標に掲げ勇往邁進しています。本校のPTA組織は本部役員他八つの委員

おられます。今まで学校行事に来賓でお越しただいた方達や、ボランティアに参加していただいた方達からもこのスローガンが広まり、多くの地域の方々に協力をいただいております。  
薄根中学校PTA活動方針の一つとして、親子での共同作業などを通して、親子の相互理解、会員相互の親睦と理解、絆を深める活動を行っております。  
「花いっぱい活動」平成六年度前後から始まり、二十五年余り継続している活動で、生徒達が種を蒔き、咲いた花を生徒・PTA・地域のボランティアの方達でプランターや学校に植え替え、沼田市内の公共施設や地域のお年寄りへ配っております。  
生徒達も植え方や運び方をみながら協力しあい工夫して楽しんで行っていました。本校のある薄根地区でも花いっぱい運動が盛んで道路沿いの豊富な花

### 西中学校

このほかにも、地域で行われるお祭りや運動会、公民館活動などに、積極的に参加するなど、地域と一体となった取組が多いところ。

このほかにも、地域で行われるお祭りや運動会、公民館活動などに、積極的に参加するなど、地域と一体となった取組が多いところ。



トラック積み込み作業



笑顔でふれあう親子サッカー教室

### 平成30年度家庭教育研究集会のご案内

目的 子どもたちの心と体の健やかな成長のために、保護者・教職員が一堂に会し、情報交換、研究協議を行う。  
日時 平成30年11月2日(金) 12:20~  
会場 群馬県生涯学習センター 多目的ホール 他  
参加者 各都市より約300名のPTA会員  
全体会 県教委伝達 講演:コミュニケーション  
分散会 テーマ別の5分散会  
①食育 ②体力づくり ③セーフネット ④いじめ防止 ⑤生活習慣

### 一般社団法人群馬県PTA 安全互助会から

PTA安全互助会は、PTA活動中に傷害事故等に遭われた会員に共済金・見舞金の給付を行うなど、会員が安心してPTA活動に参加できるよう事業を実施しています。  
昨年度は、68件の事故が発生し、およそ280万円(平成28年度中の事故に給付した金額を含む)の共済金等を給付しました。  
PTA活動は、事故防止が一番大切なことですが、事故が発生したときには速やかに安全互助会への手続きをしてください。

### 編集後記

今年度、県PTA連合会の広報委員に仰せつかり、広報誌を作成するために県内各地のPTA活動に係る記事を探読させて頂きました。県内各地のPTA活動の取り組み状況を読ませて頂くなかで、「活動内容は違いますが、PTAという組織は子どもたちのためである」という事を感じました。PTAは小学一年生から中学三年生までと限られた期間の中で「みんなの子どもをみんなで育む」という意識や経験を共有出来るとても貴重な組織だと感じました。今後もPTA活動に対するご協力をお願い申し上げます。  
(文/岩本 仁)

### 編集委員

- 高山英記(伊第二中)
- 星野 祝子(前第五中)
- 大澤博史(高第一中)
- 黒岩 透(吾妻草津中)
- 森島康之(館第五小)
- 石井 潤(富岡西中)
- 若林珠貴(北群・榛東北小)
- 赤岡昌彦(沼薄根中)
- 岩本 仁(みどり・大間々中)